

患者様へ

疫学研究「外傷性頸動脈解離に対する急性期抗血栓療法およびステント留置の有効性に関する後ろ向き観察研究」についての説明文書

1. この疫学研究の目的

外傷性頸動脈損傷は致命的な疾患ですが、その中でも比較的軽傷に分類される頸動脈解離も後に脳梗塞を起こしうるために、薬物治療や血管内治療が必要になります。しかし、薬物治療や血管内治療の有効性は未だ明らかには示されておらず、本研究ではそれらを明らかにすることを目的とします。

2. 疫学研究に参加していただく対象患者様の疫学研究期間

2007年6月1日から2019年6月30日までの間に当院に搬送された18歳以上の外傷患者を対象とします。研究期間は2020年5月1日から2020年7月31日とします。

3. 疫学研究の方法について

電子カルテ記録を用いて調査します。年齢、性別、受傷起点、画像検査による血管損傷の有無・損傷形態、抗凝固薬や抗血小板薬の使用の有無・使用期間、血管内治療の実施の有無・実施時期を調査し、治療に転帰を関連させ考察します。

4. 疫学研究への参加の自由と参加のとりやめについて

この疫学研究に参加するかしないかはあなたの自由意思によります。参加をお断りになられても、不利益を受けることはありません。たとえそれが疫学研究中であっても、あなたはいつでも参加をやめることができます。その場合は研究責任医師に申し出てください。

また、代諾者の方もあなたと同様に同意を撤回したり、中止の申し入れをしたりすることができます。なお、疫学研究の途中で同意を取り消された場合でも、現時点で考えられる最善の治療を行いますので、あなたにとって何ら不利益を受けることはありません。

5. あなたの人權・プライバシーの保護について

この研究では、個人を特定できるような氏名・診療カード番号・住所などの個人情報を使用しません。また、人間関係や会話内容なども一切使用しません。施設内の個人情報管理者が、厳重に元データを保管・管理しております。ご不明な点がございましたら、下記の研究責任者までお問い合わせください。

6.この研究に関連する危険性、健康被害について

この疫学研究は、診療録に記載された情報を研究するものであり、患者様への危険性や健康被害が起こる可能性は、一切ありません。

7.費用の負担について

この疫学研究に参加することによる患者様の費用負担は一切ありません。

8.この疫学研究を担当する医師の氏名、連絡先

この疫学研究についてより詳細な説明が必要な場合は、いつでもご連絡ください。

疫学研究責任医師：藤原 大悟

連絡先：078-241-3131